

2018年2月22日

報道関係各位

東海大学

【ご取材のお願い】

東海大学チャレンジセンター 学生ロケットプロジェクト 「ハイブリッドロケット打ち上げ実験」を実施

～通算 14 回目となる今回の打ち上げは、過去最多となる 42 名の学生が参加～

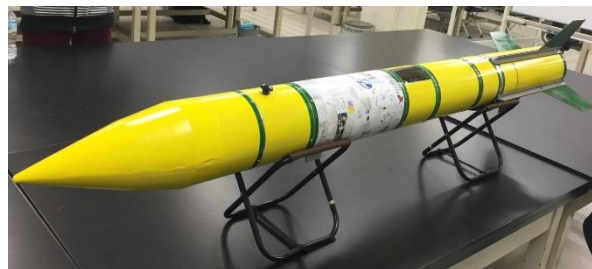
日時:2018年3月3日(土)8:50～9:05(予定)[予備日:4日(日)、5日(月)、6日(火)]

場所:大樹町多目的航空公園(北海道広尾郡大樹町美成 169)

東海大学〔湘南キャンパス〕(所在地:神奈川県平塚市北金目 4-1-1、学長:山田 清志〔やまだ きよし〕)チャレンジセンター「東海大学学生ロケットプロジェクト」では、来る3月3日(土)、北海道大樹町多目的航空公園および指定保安区域において、通算 14 回目となる、自作ハイブリッドロケットの打ち上げ実験を実施いたします。

実験に使用するロケットは、市販の炭素繊維強化プラスチック(CFRP)を主構造としつつ、一部チューブにガラス繊維強化プラスチック(GFRP)を併用した構造。エンジンは、燃料にワックス燃料を、酸化剤に亜酸化窒素を利用する自作のハイブリッドロケットエンジン「THR-F210L 改※1」を搭載しています。打ち上げには、全長 5m の発射台を含めてすべて自作の地上発射支援設備を使用し、到達高度は地上約 840m を目指します。

また今回の機体には、昨年 11 月に「ゆめロケ! ～君の夢をロケットで飛ばそう～」と題し、全国の小学生から「将来の夢」をテーマに募った手書きのイラスト作品 110 点(縦 28cm、横 48.22cm)をステッカーにして貼り付けています。



▲ゆめロケ! シールを貼り付けた TSRP-H-46

※1) THR-F210L 改: Tokai Hybrid Rocket-Flight model 2012 年度 1kN 級 L 型エンジンの略称

本学チャレンジセンター学生ロケットプロジェクトでは、前身である東海大学学生ロケットプロジェクトの設置(1995年)以来、将来の宇宙技術者を目指して、机上では学ぶことができない宇宙理工学の実践的な知識・技術の習得に努めています。現在のプロジェクトメンバーは男子学生 54 名、女子学生 9 名。大樹町での打ち上げ実験 14 回目となる今回は、過去最多となる 42 名(男子 38 名、女子 4 名)が参加いたします。

つきましては、次頁の概要にて実施いたしますので、ご取材いただければ幸いです。ご検討の程、宜しくお願いいたします。

※天候などの理由による打ち上げ日時の変更は、実験前日の 17 時時点で判断いたします。
ご取材いただける場合は、お手数ですが発射可能時刻をお問い合わせください。

<この件に関するお問い合わせ先>

東海大学チャレンジセンター: 0463-50-2504 (曾我・島村)

東海大学学生ロケットプロジェクト携帯電話: 090-4059-1700 (那賀川)

※携帯電話は 2 月 28 日(水)～3 月 7 日(水)の期間で問い合わせを受け付けます

■実施概要

実 施 日 : 3月3日(土) ※予備日 3月4日(日)、5日(月)、6日(火)

実施予定時刻 : 8:50~9:05

※気象条件などにより、上記時間内に打ち上げ実験が実施できない場合、同日の 9:40~10:00、10:20~13:00、13:20~13:40、14:00~14:20、14:40~15:00、15:20~15:40、16:00~日没(日本標準時)に実施いたします

使用ロケット : ハイブリッドロケット 46号機 (TSRP-H-46)

打ち上げ場所 : 大樹町多目的航空公園(北海道広尾郡大樹町美成 169)

参加学生 : 東海大学チャレンジセンター「東海大学学生ロケットプロジェクト」所属
 (予 定) の学生メンバー42名(男子38名、女子4名)

教員責任者 : 那賀川 一郎(東海大学工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻 教授)

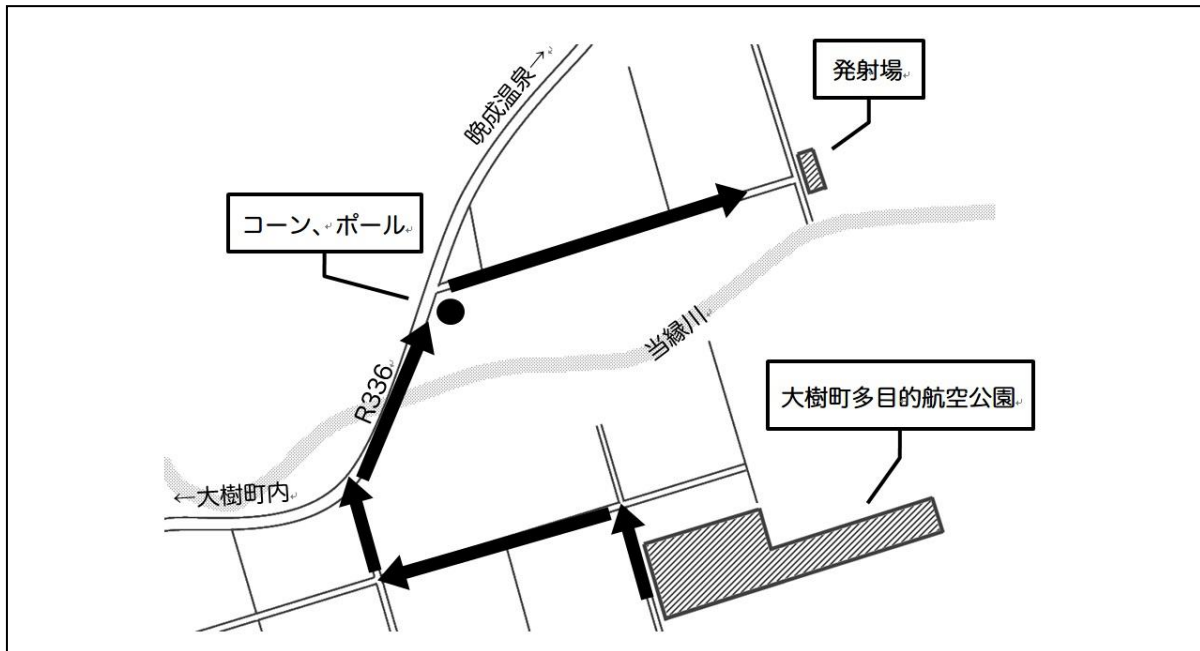
学生責任者 : 林 麻優美(東海大学工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻 3年次生)

■ハイブリッドロケット 46号機 機体仕様

名 称	ハイブリッドロケット 46号機 (TSRP-H-46)
実験目的	自主開発タンクの動作実証
全 長	1.752m
直 径	154mm
乾燥質量	13.48kg
エンジン	THR-F210L 改
燃 料	ワックス燃料
酸化剤	亜酸化窒素
回収方法	2段階パラシュートによる減速落下
予想高度	840m
落下範囲	射点より半径 1km 以内
搭 載 物	ハイブリッドロケットエンジン 自主開発タンク 無火薬式 2 段分離機構 小型パラシュート メインパラシュート 慣性計測装置 教育計器 テレメータ (RM-92A) カメラ

■ 発射場地図

北海道広尾郡大樹町美成 169



今回の実験実施にあたっては、安全確保に最大限考慮した上で、発射条件、保安区域を設定し、航空法第 99 条の 2 第 2 項の規定に基づき、国土交通省釧路空港事務所に打ち上げの届出を行っております。

【ご取材申込書】

東海大学チャレンジセンター 学生ロケットプロジェクト

「ハイブリッドロケット打ち上げ実験」を実施

～通算 14 回目となる今回の打ち上げは、過去最多となる 42 名の学生が参加～

日時:2018 年 3 月 3 日(土)8:50～9:05(予定)[予備日:4 日(日)、5 日(月)、6 日(火)]

場所:大樹町多目的航空公園(北海道広尾郡大樹町美成 169)

誠に恐縮ではございますが、諸準備の関係上、
事前に FAX にてお申し込みいただければ幸いです。

FAX:0463-50-2472

東海大学 チャレンジセンター 曾我・島村宛

貴社名	
貴媒体名	
ご所属	
ご芳名	
お電話番号	
携帯番号	※当日のスケジュール変更等をお知らせいたします
FAX番号	
連絡欄	